

JICA東北センター

海外技術研修員が郡山市を訪問します



ターゲット 17.16, 17.17

2026年8月25日

郡山市市民部

ダイバーシティ推進課

課長 遠藤 真知子

TEL : 924-3358

SDGs ターゲット 17.16 「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する」

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

独立行政法人国際協力機構（JICA）東北センターが実施する技術研修員受入事業の海外技術研修員が、エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所（郡山市字山崎）において、医療機材の保守管理方法等の知識、技術を習得する研修を8月25日から10月14日まで行うにあたり、本市を訪問されます。

1 日 時

8月27日（木）16時30分～17時

2 会 場

郡山市役所 5-1-2会議室（西庁舎5階）

3 訪問者

6か国10名（2026年度 課題別研修「医療機材管理・保守（C）」コース）

【出身国】

ボリビア多民族国、キューバ共和国、ドミニカ共和国、エルサルバドル共和国、ペルー共和国、セネガル共和国

※ボリビア多民族国2名、エルサルバドル共和国2名、セネガル共和国3名

4 同行者

エア・ウォーター東日本株式会社 メディサングループ 担当部長 水谷 恭二 様

独立行政法人国際協力機構（JICA） 研修監理員兼スペイン語通訳 武田 祐治 様

独立行政法人国際協力機構（JICA） 研修監理員兼フランス語通訳 平林 通洋 様

5 対応者

市民部長、ダイバーシティ推進課長

< 経 緯 >

郡山市は、国際協力への理解促進のため、開発途上国の「人づくり」「国づくり」に貢献する JICA への協力を行っています。

エア・ウォーター東日本株式会社福島医療営業所による JICA 海外技術研修員の受け入れは、1984（昭和 59）年に始まり、累計 115 か国、1,201 名。今年度は合計 5 回の受入れを予定しており、7 月に続き 3 回目の受入れとなります。